

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス																														
		—																																		
科目名	建築史Ⅱ（西洋建築史）	標準対象年次	選択／必修		科目コード																															
		2年次	選択		140101101																															
担当教員	臼井敬太郎	単位数	学期	曜日	時限																															
		2単位	後期	火曜日	5時限																															
授業の教育目的・目標	<p>西洋建築の歴史的展開を学ぶなかで、ヨーロッパにおいて、いかに建築の理念が形成されてきたのか、時代背景や気候風土と照らし合わせながら解説する。</p> <p>① 社会に求められた要請に、建築・建築家はどのように応えたのかについて着目する。</p> <p>② 建築の理念が形成され、建築物として実現されていく、その過程を検討する。</p>																																			
学科の学修・教育目標との関係	建築設計者・技術者として必要な基礎知識を持っている。																																			
キーワード	西洋建築史、ヨーロッパ、建築家、建築理念																																			
授業の概要	<p>建築史Ⅱはヨーロッパの古代から近世までを対象とする。西洋における建築の理念の形成過程と造形の展開を学ぶ。類型的な建築様式の変遷を追うだけでなく、様式の生みだされた意味、生き長らえた理由を読み解く。そして建築文化に紐づく材料、風土、宗教といった建築の成立するバックグラウンドについても言及する。ヨーロッパの長い歴史に育まれた建築的創造の集積のなから、建築活動そのものの意味を考えることを目的とする。</p>																																			
授業の計画	<table border="1"> <tr><td>第1回：</td><td>西洋建築の源流について</td></tr> <tr><td>第2回：</td><td>古代ギリシア建築の特徴</td></tr> <tr><td>第3回：</td><td>古代ギリシアの建築と都市</td></tr> <tr><td>第4回：</td><td>古代ローマ建築の特徴</td></tr> <tr><td>第5回：</td><td>古代ローマの建築と都市</td></tr> <tr><td>第6回：</td><td>初期キリスト教建築</td></tr> <tr><td>第7回：</td><td>ビザンティン建築</td></tr> <tr><td>第8回：</td><td>中間試験</td></tr> <tr><td>第9回：</td><td>ロマネスク建築</td></tr> <tr><td>第10回：</td><td>ゴシック建築</td></tr> <tr><td>第11回：</td><td>初期ルネサンス建築</td></tr> <tr><td>第12回：</td><td>盛期ルネサンス建築</td></tr> <tr><td>第13回：</td><td>マニエリスム建築</td></tr> <tr><td>第14回：</td><td>バロック建築</td></tr> <tr><td>第15回：</td><td>全体のまとめ</td></tr> </table>						第1回：	西洋建築の源流について	第2回：	古代ギリシア建築の特徴	第3回：	古代ギリシアの建築と都市	第4回：	古代ローマ建築の特徴	第5回：	古代ローマの建築と都市	第6回：	初期キリスト教建築	第7回：	ビザンティン建築	第8回：	中間試験	第9回：	ロマネスク建築	第10回：	ゴシック建築	第11回：	初期ルネサンス建築	第12回：	盛期ルネサンス建築	第13回：	マニエリスム建築	第14回：	バロック建築	第15回：	全体のまとめ
第1回：	西洋建築の源流について																																			
第2回：	古代ギリシア建築の特徴																																			
第3回：	古代ギリシアの建築と都市																																			
第4回：	古代ローマ建築の特徴																																			
第5回：	古代ローマの建築と都市																																			
第6回：	初期キリスト教建築																																			
第7回：	ビザンティン建築																																			
第8回：	中間試験																																			
第9回：	ロマネスク建築																																			
第10回：	ゴシック建築																																			
第11回：	初期ルネサンス建築																																			
第12回：	盛期ルネサンス建築																																			
第13回：	マニエリスム建築																																			
第14回：	バロック建築																																			
第15回：	全体のまとめ																																			
受講条件・関連科目	<p>受講条件：建築史Ⅰを受講していること。2年次に受講することが望ましい。</p> <p>関連科目：建築史Ⅰ、建築史Ⅲ</p>																																			
授業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は、スライドを使用し、視覚的に理解できるように配慮する。 ・毎回簡単な小課題を課し、講義内容の理解を深めてもらう。 																																			
テキスト・参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・参考書：「西洋建築史」（陣内秀信他著、彰国社）、「ヴィジュアル版西洋建築史」（長尾重武/星和彦編著、丸善）、「西洋建築史図集」（彰国社） 																																			
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・試験（40%） ・中間レポート（20%） ・期末レポート（40%） 																																			
履修上の注意																																				